

## 平戸大橋および生月大橋の維持管理現場を見学

産業基盤維持管理技術研究会の主催により、平成26年11月7日(金)開催された「平戸大橋および生月大橋の維持管理現場見学会」に、弊社設計調査部から3名が参加しました。

平戸大橋および生月大橋は、長寿命化のための補修・補強工事が施されています。長崎県では、「著しい損傷が発見されてから修繕する又は架替える」というこれまでの事後保全的な維持管理から、「損傷を早期に発見し、修繕する」という予防保全的な対策を行い、ライフサイクルコストを考慮した長寿命化計画に取り組んでいます。

扇精光コンサルタンツ株式会社は、地域の安全・安心を確保するため、設計段階から維持管理を意識して業務を遂行しています。そのため、今回のような現場見学会に積極的に参加し、補修工事の現場を知ること、維持管理上の課題を把握する取組をしています。



平戸大橋および生月大橋の維持管理現場見学会の様子

今回、見学会開催のためにご尽力頂いた産業基盤維持管理技術研究会の皆さま、説明をしてくださった関係者の皆さまに感謝いたします。